

新型コロナウイルスの経済対策として地域通貨導入へ

沼田市では、新型コロナウイルス感染症の経済対策として、市内の消費喚起をうながすため12月から来年の3月までの期間、スマートホンなどを活用した地域通貨を導入する予算が、9月定例会市議会の一般会計補正予算（第6号）で提案されました。

地域通貨の導入は、市内の対象店舗で買い物をした時にポイントが付与され、ボランティア活動など地域活動に参加した時にもポイントが付与される予定で、新型コロナウイルス感染症により低迷している市内の経済を活性化させるとともに市民活動を応援することを目的に導入される予定で、本格導入については、3月までの実施状況を見てさらに検討する予定です。



新型コロナウイルス感染者などへの誹謗中傷対策を

大東議員は一般質問で、新型コロナウイルス感染者などへのインターネットなどでの誹謗中傷や差別をなくすよう求めました。

市長は、「感染者などが批判されることは、検査拒否など感染経路の特定に支障をきたすことにつながり、感染拡大を助長する可能性がある。ホームページ、FM放送等を通じ、誹謗中傷や噂の拡散控えるよう市民に呼びかけたい」と答えました。



大東議員は、誹謗中傷をおこなわないよう市民に繰り返し呼びかけることを求め、市長は、「絶えず啓発活動に取り組むことが必要と」と答えました。

PayPayで買い物をすれば20%のポイントを還元

沼田市では、キャッシュレス化の推進による「新しい生活様式」の普及と市内の消費拡大をすすめるため対象店舗で「PayPay（ペイペイ）」で買い物をすると、最大20%のポイントが付与されることになりました。

期間は10月1日から31日までの一カ月間で、スマートホンを利用したPayPayの使い方の説明会が9月28日（中央公民館）と10月10日（テラス沼田4階防災会議室）に午前10時と午後2時から開かれます。



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その七十九

老神の観音堂

老神の観音堂には、新しい木彫りの十一面観音が祀られていますが、昭和17年（1942）6月の火災で焼失してしまい、現在のお堂は新たに建てられたものです。



このお堂がいつごろ建てられたかは不明ですが、お堂の外には今でも草のなかに文化年間（江戸時代後期）の年号が彫られた馬頭観音や閻魔大王、奪衣婆、三層の庚申塔、如意輪観音、地蔵などの石造物があります。

お堂の入り口には、六角、六面に一体ずつの地蔵様が彫られた石幢六地蔵もあり、近所の人でお祭りもおこなわれているそうです。

千ヶ滝

千ヶ滝は、高さ約15㍍、幅約6㍍の滝で、穴原から流れる高沢川にあり、日向南郷を穴原方面に上がらず、まっすぐ行き、川に出たら少し遡ったところにあります。滝までの道はありません。



落葉する晩秋からは、穴原林道のトンネルの手前から滝を見ることができます。

日の当たらない薄暗いなかにあり、さほど大きな滝ではありませんが、岩を流れ落ちしぶきをあげています。



「シームレス（途切れなく）に議論していくのは当然のことであり、最大の責任だ」とのべ、敵基地攻撃能力の保有にむけ、後継首相に「責任」を迫りました。移動するミサイル発射台の正確な位置を把握するのは困難な上、その一部を破壊できても、残りのミサイルが発射されれば甚大な被害は免れず、そのすべてを破壊できる攻撃力を追求することになれば、軍事緊張を著しく高めることは必至です。すでに辞意を表明し、行政の継続に必要な事務処理にとどまるべき首相が、軍事的緊張を高めるような道筋をつけることは許されません。

こんにちは。敵国のミサイルが発射される前にその基地などを攻撃する「敵基地攻撃能力」の保有に関して安倍首相は、「ミサイル阻止に関する安全保障政策の新たな方針」について談話を発表し、年末までに結論を出すように促しました。安倍首相は、談話発表後の記者会見で、次の内閣を「縛ることはならない」としつつ、「シームレス（途切れなく）に議論していくのは当然のことであり、最大の責任だ」とのべ、敵基地攻撃能力の保有にむけ、後継首相に「責任」を迫りました。移動するミサイル発射台の正確な位置を把握するのは困難な上、その一部を破壊できても、残りのミサイルが発射されれば甚大な被害は免れず、そのすべてを破壊できる攻撃力を追求することになれば、軍事緊張を著しく高めることは必至です。すでに辞意を表明し、行政の継続に必要な事務処理にとどまるべき首相が、軍事的緊張を高めるような道筋をつけることは許されません。

こんにちは 大東のぶゆき です